

9/29 五 74

小麦粉 パン コーヒー マーガリン

10月から食品値上げ

10月からこう変わる

値上げ	政府が輸入小麦を製粉業者に売る価格を19%引き上げ。食パンは1斤2.3円、小麦粉は1キロ14.1円の値上がり要因に
値上げ	マーガリンなど(明治)、レギュラーコーヒー(味の素AGF)、和洋菓子(山崎製パン)
値上げ	東京ディズニーランド、大人1日券の最高料金を8700円から9400円に
値上げ	たばこ税増税に併せた価格改定。日本たばこ産業の「セブンスター」は1箱560円から600円に
携帯料金	NTTドコモが携帯電話の定期契約を途中解約する際の違約金を廃止
暮らし	日本郵便が普通郵便物の土曜配達を休止=2日から

(注) 値上げ欄のうち、食パンと小麦粉の値上がり幅は、農林水産省試算。丸かっこ内は値上げを発表した企業

10月から暮らしに關わるモノやサービスの価格、制度が変わります。原材料の高騰で食料品は値上げが相次ぎ、秋は家計に厳しいスタートとなりそうです。土曜日の普通郵便配達も休止となるほか、NTTドコモの携帯電話解約金の廃止なども予定されています。

普通郵便は土曜配達休止

政府は10月期から、輸入小麦を民間に売り渡す価格を半年前の4月期に比べ19%上げます。価格は半年ごとに見直ししており、引き上げは2期連続。中国の買い付け拡大と不作による国際価格上昇、海上輸送運賃の高騰が要因で、売り渡し価格は12年半ぶりの高値となります。小麦粉、食パン、うどんなどは年末にかけて

食料品では、世界的な需値上がりしそうです。要拡大や主産地の天候不順による原材料価格の上昇が響きます。山崎製パンは、一部の和洋菓子の出荷価格を平均7.0%引き上げます。明治はマーガリンなどの希望小売価格(税抜き)を4.3~12.8%上げます。味の素AGFも輸入コスト増加を価格に転嫁するため、家庭向けレギュラーコーヒーの店頭価格が20%程度上昇する見込みと見込みます。

一方、携帯電話サービスでは、NTTドコモが定期契約を途中解約する際にかかる違約金を廃止します。違約金は現在、2年契約の場合、最大1万4500円がかり、乗り換えがしやすくなりそうです。身近なサービスでは、日本郵便が10月から普通郵便物の土曜日配達を休止します。

値上げはレジャーや嗜好(しこう)品でも進みます。東京ディズニーランド(千葉県浦安市)と東京ディズニーシー(同)では、大人1日券の最高料金が700円高い9400円となります。紙巻きたばこでは1本1円(1箱20円)の増税に併せ、メーカーが一斉に値上げを実施。日本たばこ産業の「セブンスター」は1箱40円高い600円となります。